

教育文化厚生協会たより

〒380-0838
 長野市大字南長野字聖徳 593 / 7 番地
 TEL : 026-237-8115
 FAX : 026-234-2219
 E-mail : info@kouseikyukai.com
 http://kouseikyukai.com

2024 年秋号

発行 公益社団法人

発行日 2024年 11月 30日

長野県教育文化厚生協会

2024年長野県教育研究集会開催される

上伊那農業高校、伊那中学校とオンラインを会場に県教研が開催されました。全体会は上農高校会場に約100名が参集し、オンライン併せて230名が参加しました。大会委員長の相場瑞樹さん（県教組委員長）の挨拶に続いて記念講演が行われました。

伊藤亜紗さん（東京科学大学教授、リベラルアーツ研究教育院、未来社会創成研究院）が「ままならない体と生きる」と題して講演をしました。伊藤さんは「身体の違いから見える世界の違い」について研究をしています。

講演では、「身体論」や「マニュアルと倫理」などについてお話をされました。視覚障害者に対する健常者の先回りと配慮が時として「利他の毒」になっていると話され、複眼的視点の大切さを示されました。

マニュアル＝「規範」（普遍的な「〇〇すべき」）では、システムティックな対応や先回りの配慮が安定的になされます。一方で「倫理」（個別的な「今は〇〇がよい」）では、逡巡とためらいをもって俗人的な対応が流動的になされます。1個の正解を全員に当てはめるマニュアルに対して、相手との最善の選択を考え「手作りのケア」をする倫理が必要だと述べました。

複数の考え方や価値観が存在するとき、「いい加減」（reasonable）という行動が「規範」を揺さぶり、ままならない体を抱え生きる私たちが考えるべき課題だと締めくくられました。

28の分科会が開催され、市民を含め約330名の参加がありました。高校生が開かれた学校づくりと特設分科会でレポート発表をしました。分科会は参集形式7分科会、参集オンライン併用3分科会、オンライン17分科会が開催されました。レポート数は101本と過去4年



講師：伊藤亜紗さん



講演会パブリックビューイング会場



特設分科会

間ほぼ同数で、県教研から「教育のつどい」（全国教研）へのレポート推薦がありました。

本年度も参集式とオンラインの併用による分科会開催でしたが、今後の県教研の在り方を検討する必要があります。

特設分科会は県PTA連合会長の城村義人さんと赤穂高校の生徒が企画運営をしていただき、市民参加の県教研が実現しました。開かれた県教研の意味

はますます大きくなっています。会場校を引き受けていただいた上伊那農業高校、伊那中学校にお礼を申し上げます。

2025年度は11月2日に長野吉田高校と教育会館を会場に開催します。



家庭科教育分科会



学校保健分科会

相談の窓 このコーナーでは寄せられた主な相談事例を紹介します

相談事例①～残業時間～

◇内容

毎日、1時間程度の残業を行うことが常態化しています。近く転職するので、退職時に未払い残業代を請求したいと考えていますが、会社は労働時間の管理をしておらず、未払残業代がいくらか計算できないため、労基署への申告を迷っています。

◆回答

労働時間の記録は、使用者の義務です。タイムカード等がなくても、労働時間の記録は使用者の現任が原則なので、残業が社長や管理職の目撃している前で行われているのなら、それを証拠として主張することも可能です。

残業代の請求は、労働時間の管理を怠ったことに対する損害賠償でもあります。

証拠が充分でなくても諦めずに、まずは相談をおすすめします。

相談事例②～派遣～

◇内容

派遣で働いています。派遣会社への入社時に提出する書類に「派遣会社を辞めてから1年間は派遣先への就職を禁止する」との文言がありました。

派遣先がよい職場だったのでできれば正社員になりたいのですが、不可能なのでしょうか？

◆回答

転職先の制限は、憲法22条「職業選択の自由」に反するため、高い職位で相応の報酬を受けていなければ、効力はありません。それは派遣であっても変わりません。

派遣元と派遣先の会社同士での取り決めはあるかもしれませんが、それによって労働者の身分が縛られることはありません。

相談事例③～退職日～

◇内容

月末での退職で合意しましたが、会社から渡された書類では月末の1日前の日付でした。訂正を求めることはできますか？

◆回答

社会保険料の事業主負担を免れる目的と推測できます。場合によっては、不利益を被る可能性もあります。退職日は労働者が決めるものです。書類を提出していないのなら退職は成立していないので、会社の許可は不要です。合意した月末に訂正して提出しましょう。